

～もぎ出荷を主体とした栽培体系のご紹介～

ほうじゅく

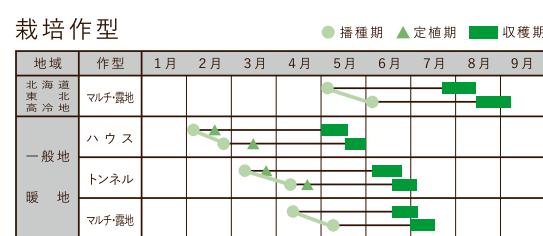
エダマメ「豊熟の味わい®シリーズ」

でリレー出荷!

極早生

神風香

作業性の良いコンパクトな草姿、低温着莢性の高い濃緑莢



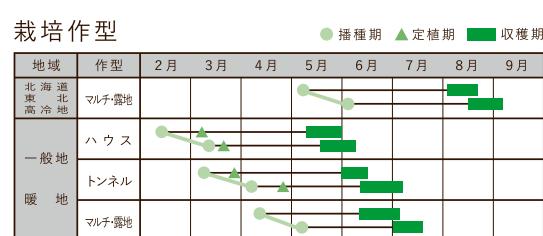
上手に育てるポイント

- 適宜灌水を行い、高温多湿条件を維持する。
ハウス栽培の生育後半は土壌が乾燥しやすいため、週1回程度灌水。
※地上部への直接灌水は葉焼け・倒伏の原因となるので注意。
- 収穫は莢の太り8分目あたりから開始することで、風味の良さを実感できる。

早生

味風香

シリーズ最高クラスの甘み、着莢良好な多収品種



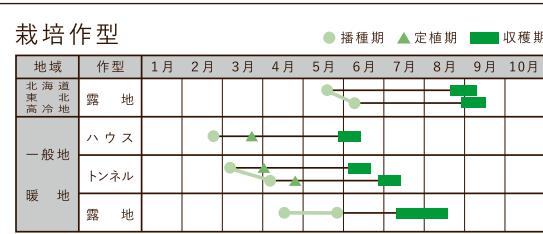
上手に育てるポイント

- 無理な密植は避ける(1穴1株に間引き)。
密植は徒長や淡緑色の莢を引き起す。
- 3月上旬播きは育苗定植で、揃い性を確保。
- 収穫間際の乾燥は黄化を早めるので特に注意。
- 収穫適期短く、8分目程度の収穫を徹底。

中早生

夏風香

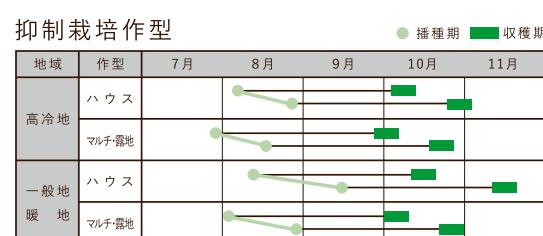
枝折れしづらく作業性良好、高温期でも稔実不良になりにくい



上手に育てるポイント

- 4月前半は低温の恐れがあるため、不織布等の被覆資材で保温に努める。
- 分枝が広がりすぎない草姿なので、やや密植にすることで、機械収穫もしやすい。
- 4月中下旬播きから夏風香の特性を最も発揮できる。

抑制栽培



上手に育てるポイント

- ポイント①： 地温抑制のため、8月中旬播種までは白マルチ、8月下旬以降は黒マルチを利用。
- ポイント②： 播種は土壌水分をしっかり確保した圃場に行う。
- ポイント③： 害虫の出やすい時期のため、薬剤防除と防虫ネットで対策。